

春の全国交通安全運動を実施します ～高速道路での交通死亡事故が多発しています～

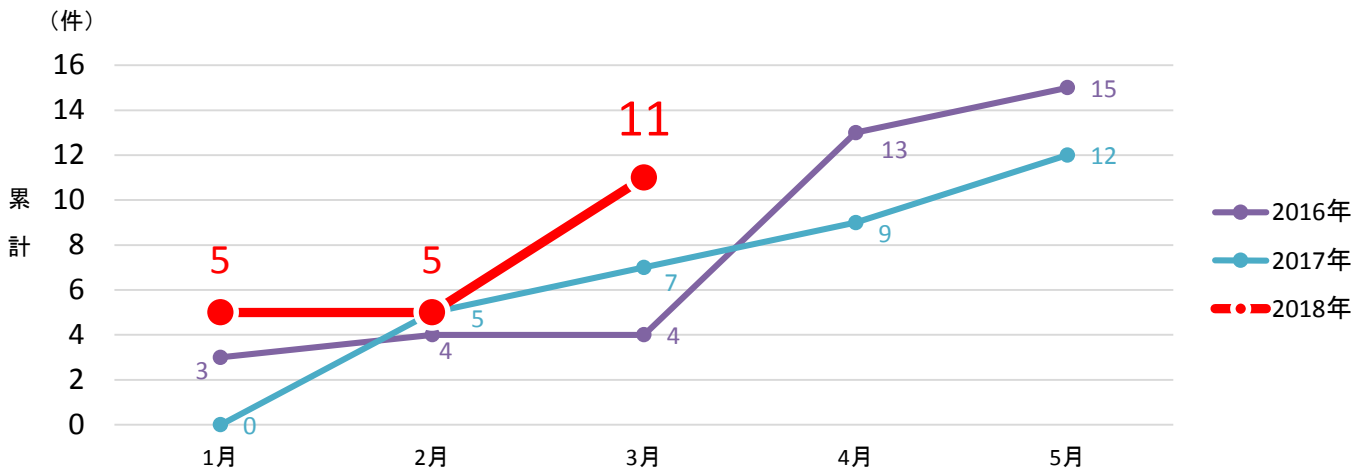
NEXCO中日本は、4月6日（金）から15日（日）までの春の全国交通安全運動期間中、当社管内における交通死亡事故の発生状況等を踏まえ、警察機関など関係団体との連携・協働により交通安全キャンペーンを実施します。

旅行やレジャーでの高速道路のご利用や、新生活により新たな土地で運転される機会が増えるこれからの季節、ゆとりをもった安全運転を心掛けていただきますようお願いします。

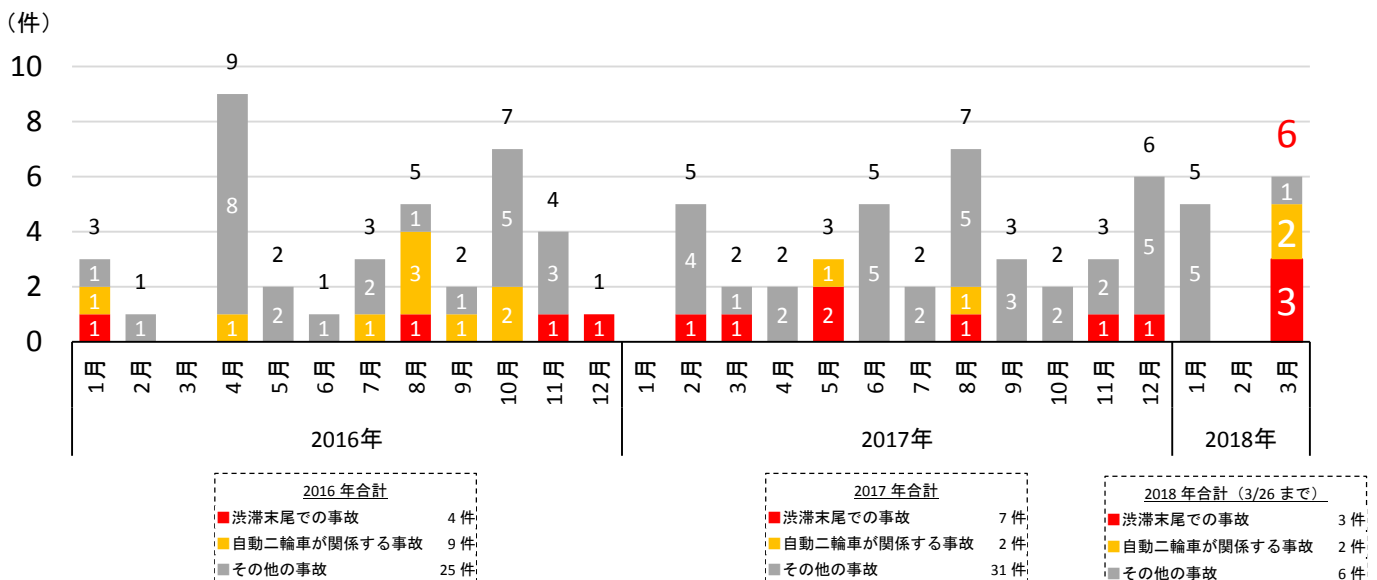
1. 当社管内における交通死亡事故の発生状況（※速報・当社調べ）

当社が管理する高速道路においては、2018年に入って11件の交通死亡事故が発生（※当社調べ）し、過去3年間で最悪のペースとなっています【図1】。

また、11件のうち6件が今月に入って発生しており、渋滞末尾での事故が3件、自動二輪車が関係する事故が2件発生しています（※当社調べ）【図2】。特に、昨年多発した渋滞末尾での事故が依然として多発しており、死亡事故の抑制に歯止めがかからない状況となっています。



【図1】 交通死亡事故発生件数の累計推移（2018年は3月26日までの速報値 ※当社調べ）



【図2】 交通死亡事故の月別発生状況（2018年は3月26日までの速報値 ※当社調べ）

2. 高速道路を安全にご利用いただくためのお願い

- 渋滞を発見し、減速・停止する場合は、ハザードランプの点灯などで後続の車両に合図を！
- 自動二輪車の急ハンドルや急ブレーキは厳禁！周囲の交通状況に十分注意した運転を！
- 車外放出の危険性を低減するため、必ずシートベルト、チャイルドシートの着用を！

詳細は【資料3-2】をご覧ください。

3. 春の全国交通安全運動期間中の交通安全イベントの主な開催場所

東名高速道路 足柄SA（下り）、名神高速道路 養老SA（下り）など、当社管内30箇所以上の開催を予定しています。

詳細は【資料3-3】をご覧ください。